

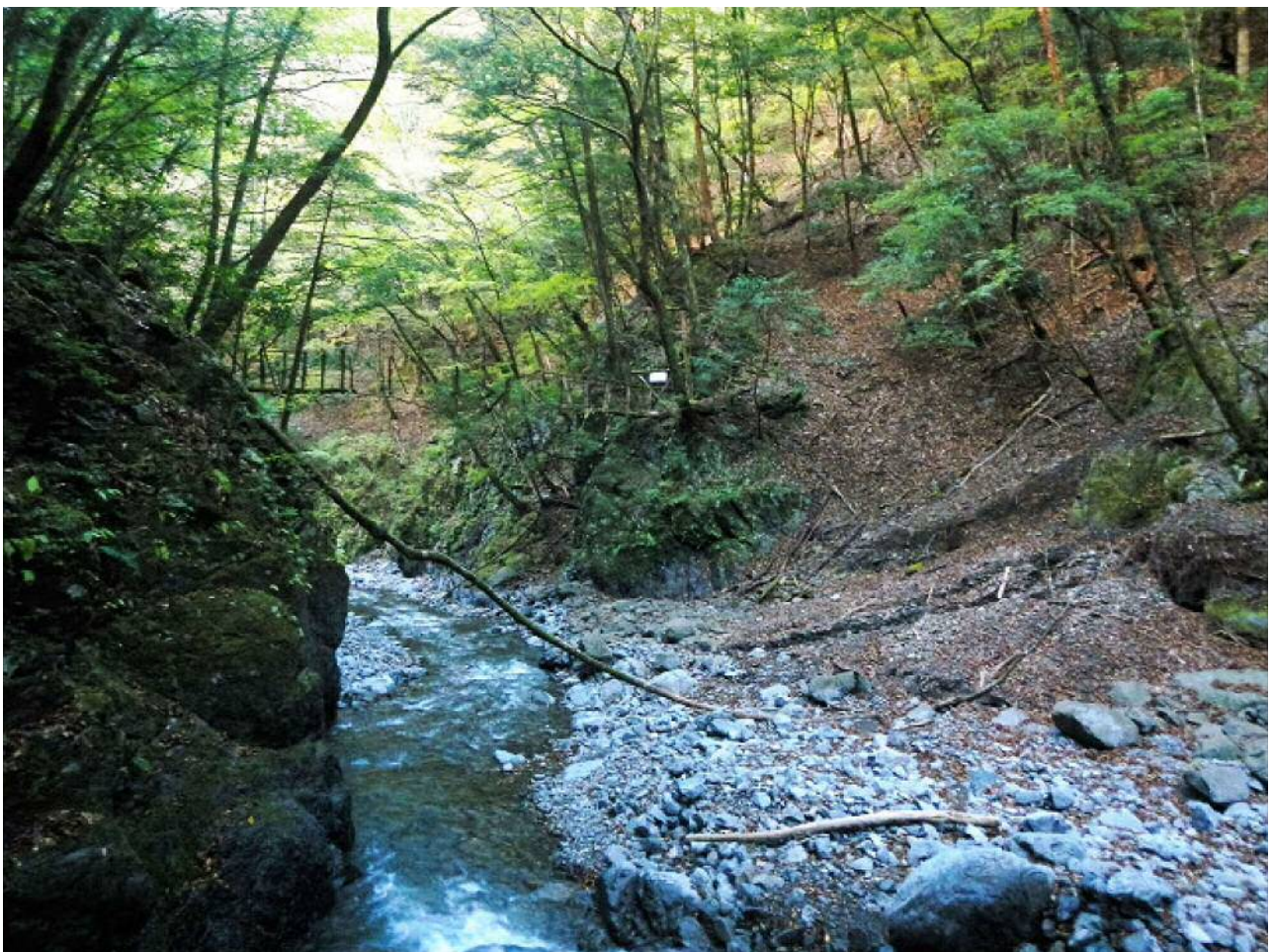
竜馬ヶ岳～高塚山～京丸山 周回

2016年11月5日(土) 快晴

メンバー: 池田T

以前から興味があった高塚山と京丸山を結ぶ尾根を含む周回ルート歩いた。
この尾根は以前は笹ヤブがひどかったらしいが今は笹はすっかり枯れており、ブナが点在する尾根を気分良く歩くことが出来た。

京丸林道のゲート手前の道路脇に車を停めて出発。林道を1時間ちょっと歩いた所で京丸川に降りる道を探す。
が、見当たらない。実は十数年前にも来たことがあって、その時は踏み跡があったのだが消えてしまったようだ。
古いロープが見えたので下に降りてみる。非常に薄い踏み跡があったがすぐに無くなってしまった。
仕方ないので急斜面を半分ずり落ちながら下って行く。かなり際どい下りである。一般的にはとても勧められない。
少しでも降り易そうな所を選んで何とか京丸川の川岸に降りたら崩れた吊橋がすぐ近くにあった。十数年前に渡った橋だ。降りた場所は間違っていない。
石づたいに川を渡って尾根の末端に取り付いた。



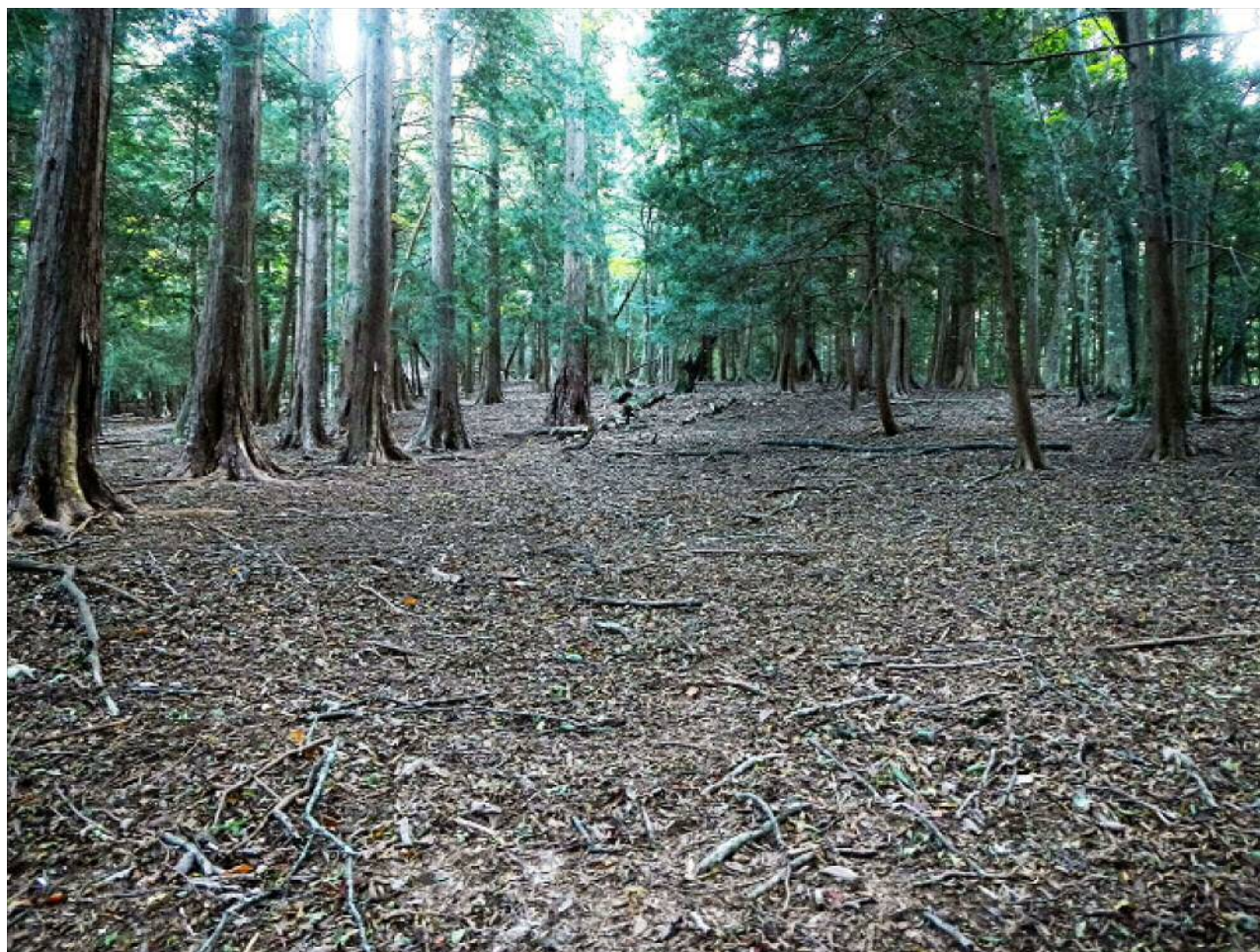
京丸川。右側の斜面を下った。見にくいが真ん中左に崩れた吊橋が写っている。

尾根の序盤はとても急だがヤブは無いので問題なく歩ける。標高900mあたりで緩やかで広い尾根になる。

十数年前に来た時、尾根の上部は笹ヤブが濃くて苦勞したが、今はすっかり枯れて歩き易い。岩岳山と竜馬ヶ岳の間の稜線に上がると踏み跡があった。竜馬ヶ岳の山頂へはゆるやかな登りの快適な尾根歩きである。



標高850m付近



標高900m付近。平らでとても広い。



岩岳山と竜馬ヶ岳の間の稜線上に出た所。十数年前は笹で覆われていた。

竜馬ヶ岳から高塚山へは200mの急な下りの後、300m登る。
山頂が近づくと広々した地形になる。踏み跡は不明瞭になるが高いほうに向かって登っていく。
広場みたいなところに標識があった。



誰もいない静かな山頂

京丸山へは来た道を少し戻ってから、南西方向に下って行く。
尾根が広いので笹ヤブで見通しが利かないと進路の見定めに苦労すると思う。
今は笹が枯れているので快適な尾根歩きを楽しめる。
アップダウンが何カ所があるが、登り切った所が要注意である。
油断して何となく下ると別の支尾根に入ってしまう。方角をその都度確認する必要がある。
尾根が広い分、踏み跡は薄い。赤テープもあまり見かけなかった。



尾根上はこんな感じ



曲がりくねったヒメシャラ



堂々としたブナの木

比較的長い登りが続いた後、京丸山の山頂に出た。ここも誰もいない静かな山頂であった。ここからの下りは明瞭な一般登山道なので迷う心配はまず無いが、ブナは見られず、標高1100mあたりから林道歩きになって面白くない。地形図の標高845m近くのカーブ（小さな祠がある）の所で林道を外れて山道に入る。（標識は無い）踏み跡を辿っていくと朝歩いた京丸山林道に降り立った。

<タイム> 京丸林道ゲート出発5:10－京丸川への下降点6:25－竜馬ヶ岳南西尾根取り付き6:40－主稜線8:30－竜馬ヶ岳8:40－高塚山9:56－京丸山11:35－林道ゲート13:40

以上